

平成23年2月16日

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	東下第70号 山の下排水区枝線下水道工事
疑義内容（市の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目）	
1	<p>施工内訳表 第0-0108号並びに第0-0126・0133・0135号内訳表の日数について</p> <p>設計積算要領2010年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編によると別添「東下第70号 低耐荷力泥水1工程方式供用日数算出根拠」の通りの供用日数となり、それぞれ 別紙 ①～④の施工内訳表の供用日数となると思われますので、ご精査をお願いいたします。</p> <p>もし違うのであれば、設計積算要領にこだわらずに発注部署や担当者によって、算出根拠の考え方が違うのでしょうか？（去年は、他の発注部署において設計積算要領に基づき、設計積算され発注されていました。）</p>
2	<p>施工内訳表 第0-0096号の小型うず巻ポンプの単価について</p> <p>ポンプの運転1時間当たり燃料消費量及び電力料金67.2KWhの数量から換算すると別紙 ⑤の2台分の単価になると思われますので、ご精査をお願いいたします。</p>
回 答	
1	<p>設計積算要領2010年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により、推進装置の日数は推進装置据付日数に先導体の据付日数も含めて設置するものとし先導体の撤去日数は到達立坑での作業となる為、推進装置の日数には含めず、積算しております。</p>
2	<p>施工内訳表 第0-0096号の小型うず巻ポンプは、電力料金数量から考えると本来2台分の損料単価となるところですが、1台分で積算しておりました。</p> <p>ただし、ポンプ2台分の損料単価で積算し再計算した結果、最低制限価格に変動はありませんでした。</p>

平成23年2月16日

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	東下第70号 山の下排水区枝線下水道工事
疑義内容（市の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目）	
<p>・「管路（夜間施工）」→「小口径泥水推進工（低耐荷力泥水）」→「推進工」 施工第0-0108号内訳表の推進機械器具損料の供用日数に関して 当初、積算基準通りに積算したところ、供用日数は少数第三位四捨五入の 少数第二位表示となりました。</p> <p>しかし、質問回答（管理番号000003）①の回答により、小数点第一位を 四捨五入しての整数表示に訂正したところ、積算価格が100万ほど高くなる 結果となりました。</p> <p>*具体例 先導体 供用日数 〇.〇〇日 → 〇日 推進装置 供用日数 〇.〇〇日 → 〇日</p> <p>公表された予定価格と当社の積算結果の差異が〇〇万あるのですが、一番 大きな原因が上記の点にあると考えられます。</p> <p>当該質問回答に対する当社の解釈が誤っていたのか、回答の真意をお教え 願います。</p>	
注) 〇〇の箇所は、新潟市ホームページでもお知らせしておりますように、今後の入 札手続の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため、非公表とします。	
回	答
施工第0-0108号内訳表の推進機械器具損料の総供用日数を小数点第一位で四捨五 入しての整数表示としています。	

平成23年2月16日

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	東下第70号 山の下排水区枝線下水道工事
疑義内容（市の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目）	
1. 小口径泥水推進工(低耐荷力泥水) 施工第0-0108号内訳表 推進工機械器具損料(1)（低耐荷力泥水）の先導体及び推進装置の供用日数の算定については、日推協(小口径低耐荷力方式編2010)により算定されていると思いますが、先導体及び推進装置の供用日数算定について今一度、ご精査をお願いします。 当社の日数算定について a：先導体の供用日数 各スパンの先導体実日数=先導体の据付日数+推進延長/日進量+先導体の撤去日数 先導体据付日数=〇.〇日(1m管) 先導体撤去日数=〇.〇日(分割回収) 日進量〇.〇m No.3~No.4 推進延長 82.25m、No.4~No.5 推進延長 86.25m No.5~No.6 推進延長 76.75m 総延長 245.25m No.3~No.4 先導体実日数=〇.〇日+〇〇.〇〇m/〇.〇m+〇.〇日=〇.〇+〇.〇+〇.〇=〇〇.〇日 No.4~No.5 先導体実日数=〇.〇日+〇〇.〇〇m/〇.〇m+〇.〇日=〇.〇+〇.〇+〇.〇=〇〇.〇日 No.5~No.6 先導体実日数=〇.〇日+〇〇.〇〇m/〇.〇m+〇.〇日=〇.〇+〇〇.〇+〇.〇=〇〇.〇日 総供用日数=(各スパンの先導体実日数+段取替え実日数)×α(α：供用日の割増率) 供用日の割増率 α=1.4(質問回答書より) 段取り替え実日数として、今回泥水推進工は、3スパンであり両発進1箇所では1日、推進設備の移設1箇所では2日の計3日 総供用日数=(〇〇.〇日+〇〇.〇日+〇〇.〇日+〇日)×1.4=〇〇.〇日=〇〇日(小数点第1位四捨五入) b：推進装置の供用日数 各スパンの推進装置の実日数=推進装置据付日数+先導体の実日数+推進装置の撤去日数 推進装置据付日数=〇.〇日 推進装置撤去日数〇=〇.〇日 No.3~No.4 推進装置の実日数=〇.〇日+〇〇.〇日+〇.〇日=〇〇.〇日 No.4~No.5 推進装置の実日数=〇.〇日+〇〇.〇日+〇.〇日=〇〇.〇日 No.5~No.6 推進装置の実日数=〇.〇日+〇〇.〇日+〇.〇日=〇〇.〇日 総供用日数=(各スパンの推進装置の実日数+段取替え実日数)×α(α：供用日の割増率)	

供用日の割増率 $\alpha = 1.4$ (質問回答書より)

段取り替え実日数=両発進 1 箇所○日、推進設備の移設 1 箇所○日の計○日

総供用日数=(○○.○日+○○.○日+○○.○日+○日) $\times 1.4 = \text{○○.○日} = \text{○○日}$ (小数点第 1 位四捨五入)

以上の計算により

a : 先導体の供用日数 ○○日

b : 推進装置の供用日数 ○○日

となりますが、同じ日数で積算されていますでしょうか、今一度ご精査願います。

注) ○○の箇所は、新潟市ホームページでもお知らせしておりますように、今後の入札手続の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため、非公表とします。

回

答

設計積算要領 2010 年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により、推進装置の日数は推進装置据付日数に先導体の据付日数も含めて設置するものとし先導体の撤去日数は到達立坑での作業となる為、推進装置の日数には含めず、積算しております。

平成23年2月16日

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	東下第70号 山の下排水区枝線下水道工事
疑義内容（市の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目）	
<p>1.施工第0-0108号内訳表について</p> <p>泥水推進工で使用する「推進工機械器具損料(1)」で、先導体の供用日と推進装置の供用日が同一、もしくは同等の日数を用いて積算されておられませんでしょうか。</p> <p>「推進工法用設計積算要領 小口径推進工法 低耐荷力方式編 2010年改訂版」のP118では、</p> <ul style="list-style-type: none">・先導体の供用日数=(各ホンの先導体の実日数+段取り換え実日数)×α(割増率)・各ホンの先導体の実日数=先導体の据付日数+推進延長/日進量+先導体撤去日数・推進装置の供用日数=(各ホンの推進装置の実日数+段取り換え日数)×α(割増率)・各ホンの推進装置の実日数=推進装置据付日数+先導体の実日数+推進装置の撤去日数 <p>と、なっております。この算出方法と「入札説明書・案件内容に対する質問内容および回答内容」の「管理番号00003-質問事項1」の回答を参考にしますと、</p> <ul style="list-style-type: none">・先導体の総供用日数：〇〇日程度・推進装置の総供用日数：〇〇日程度 <p>上記のような日数が算出されると思うのですが、今一度、ご精査をお願い致します。</p> <p>2.施工第0-0133号内訳表について</p> <p>ポンプおよび計測機器機械損料に計上されている日数「推進工法用設計積算要領 小口径推進工法 低耐荷力方式編 2010年改訂版 P128」の算出方法を参考にしますと、〇〇日程度になると思われませんが、今一度、ご精査をお願い致します。</p> <p>3.施工第0-0135号内訳表について</p> <p>泥水設備機械器具損料等に計上されている日数「推進工法用設計積算要領 小口径推進工法 低耐荷力方式編 2010年改訂版 P130」の算出方法を参考にしますと、〇〇日程度になると思われませんが、今一度、ご精査をお願い致します。</p> <p>注) 〇〇の箇所は、新潟市ホームページでもお知らせしておりますように、今後の入札手続の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため、非公表とします。</p>	

回

答

1.施工第 0-0108 号内訳表について

設計積算要領 2010 年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により、推進装置の日数は推進装置据付日数に先導体の据付日数も含めて設置するものとし先導体の撤去日数は到達立坑での作業となる為、推進装置の日数には含めず、積算しております。

2.施工第 0-0133 号内訳表について

設計積算要領 2010 年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により算出し積算しております。

3.施工第 0-0135 号内訳表について

設計積算要領 2010 年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により算出し積算しております。

平成23年2月16日

疑義回答書

下記建設工事の入札に係る積算等の疑義申立てについて、回答いたします。

工事番号・工事名	東下第70号 山の下排水区枝線下水道工事
疑義内容（市の積算等に誤りがあると思われる具体的な項目）	
<p>1. 施工第0-0108号内訳表について 先導体及び推進装置の供用日数の算出根拠について「日推協（小口径低耐荷力方式編2010）に従って計算しますと別紙のようになります。今一度ご精査願います。</p> <p>2. 施工第0-0133号内訳表について ポンプおよび計測機器機械損料の供用日数の算出根拠について「日推協（小口径低耐荷力方式編2010）に従って計算しますと別紙のようになります。今一度ご精査願います。</p> <p>3. 施工第0-0135号内訳表について 泥水設備機械器具損料等の供用日数の算出根拠について「日推協（小口径低耐荷力方式編2010）に従って計算しますと別紙のようになります。今一度ご精査願います。</p>	
回 答	
<p>1. 施工第0-0108号内訳表について 設計積算要領2010年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により、推進装置の日数は推進装置据付日数に先導体の据付日数も含めて設置するものとし先導体の撤去日数は到達立坑での作業となる為、推進装置の日数には含めず、積算しております。</p> <p>2. 施工第0-0133号内訳表について 設計積算要領2010年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により各機械の据付日数は最初の推進区間で計上し、他の推進区間では段取り替え日数等に含まれるものとして積算しております。</p> <p>3. 施工第0-0135号内訳表について 設計積算要領2010年改訂版 日推協 小口径管推進工法 低耐荷力方式編により算出し積算しております。</p>	